



院長の  
ぱりぱりぐんない

### ボウリングの勧め

皆さんボウリングをしたことはありますか？ついこの間「ゴルデンホール」といって、ボウリングをテーマとしたテレビドラマがありましたね。私が高校生ぐらいの頃に、第一次ボウリングブームというのがあって、京都にたくさんボウリング場ができました。私もその頃からボウリングを始めたので、ボウリング歴としては、もう30年以上になります。

当時、中山律子や須田開代子といった、女子プロの全盛期で、テレビでもよく中継されていましたが、10年ほど経つてすっかりフレームが過ぎ去り、ボウリング場もどんどん減ってしましました。しかし最近また、ボウリングの手軽さが見直され、若い方だけでなく、高齢の方にもできる身近なスポーツとして、じわじわと人気を取り戻しつあります。私自身も、医者になってからしばらくフランクがあつたのですが、10年ほど前からまだボウリングを開き、今年の2月からは、京都府医師ボウリングクラブに入れていただき、週1～2回、ボウリング場に通うようになっています。

この医師ボウリングクラブは、60代、70代の先生方が中心で、最高齢は80歳



の先生がいらっしゃいます。私など苦の方から數えた方が早いくらいで、クラブ内では「若造」です。驚くべきは、この高齢（？）の先生方のスコアです。80歳のN先生は、なんとアベレージ180！さすがに、豪快なストライクはなかなかでませんが、着実にスパートをとるテクニックは、なかなかマネができるせん。ご本人自身「この年までボウリングができるとは思っていないかった」とおっしゃいますが、ボウリングの良いところは、高齢の方にも手軽でできるスポーツであるということです。

## 医療法人祥正会 藤原内科 院内新聞 第10号 どないです

2002/10



### 院長の 胃カメラ体験記

実は夏の初め頃から、何となく胃の調子がおかしかった。どうもみぞおちの当たりがついた感じがして、時々シクシクする。「うーむ、潰瘍かな？ひょっとしたら癌かも知れない。」医者と言つても自分の身体のことになると、まるつきしダメである。私の場合、コレステロール、尿酸、体重…。気をつけないといけないことはいっぱいあるのに、患者さんは厳しく言つても、自分にはとても甘くなる。医者の不養生の典型だ。しかし、この胃の痛みは、ちょっと氣になる。というわけで、一大決心をして、お盆休み

を利用して、家内（副院長）に胃カメラをお願いした。

さてよいよ、胃カメラの日。やっぱり緊張しているのか、いつもより早く目が覚めた。休みで静まりかえった診療所に入り、検査室へ。内視鏡の準備をしていた副院長が「はい、これを口に含んで」と、いざ、検査室へ。内視鏡の準備をしていた副院長が「はい、これが目で見えて」「じやあ、肩の力を抜いて、これをくわえて」と、マウスピースを口に。「はい、ちょっとがまんして」と、ファイバーが入つてくる。ググッと押される感じが咽の奥に。必死に何か飲み込もうとするが、身体が受け付けない。「ウエツ！」アバイバーを抜いてもらい、ホーッと一息。眼からは一筋の涙が。「あかんわ、もうちょっと麻酔して。」「でもちょっと苦いわよ。」「ええから。しないでよいましや。」と言う会話があつて、もう一度麻酔を咽にかけてもらつて、再挑戦することに。シユ、シユーツ。確かに、苦い！でも、今度はポンと脣が張つたような感じになつた。

「はい、じゃあ、もう一度！」今度は押される感じはあつても、先端が入つていく感じがわからぬ。「ん？」と思っていたら、「はい、入りましたよ」と副院長の声。あーよかつた。緊張と咽の違和感に耐えること。シユ、シユーツ。確かに、苦い！でも、今度はポンと脣が張つたよ。胃の中！どれどれ？ふーむ、痛らしきものが見えた。でも痛くない。不思議だ。

「はい、終りました。」「は苦勞様。」スルスルッと、ファイバーが咽から離れていく。終わった。時間にして10分くらいかかる。いや、もっと短かったかも知れないが、30分くらいかかったような気がする。ラビッド・ウレアーゼテストの判定。陽性だ。やつぱり胃の中にヘリコバクター・ピロリ菌がいたのだ。40歳以上の年代の人には、この菌を胃の中に持っている人が多いといふ。平気な人もいるが、私のように胃炎を繰り返したり、場合によつては癌の素地を作つたりするとも言われている。早速退散しているわね。」と副院長。確かに粘膜はかなり赤い。ところどころ、出血しているところも見える。ヘリコバクター・ピロリの検査のために一部胃粘膜を生検する。

これから胃カメラ検査を受けようかと思つている方に少しだけ参考になれば、院長の体験を日記風に書いてみました。胃の検査のために一部胃粘膜を生検する。

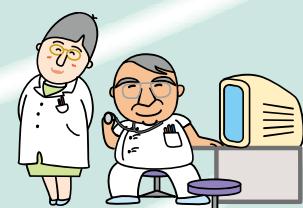


### インフルエンザワクチン接種のお知らせ

#### 10月より予約開始

インフルエンザワクチンの接種は、流行が始まる前に行う必要があります。通常11月初旬から、12月初旬までに打つのが望ましいと思われます。65歳以上の方の公費負担の対象者は、1000円で接種が受けられます（負担金免除制度あり）。成人では接種回数は1回で十分といふデータが示されていますが、若年者では2回接種（接種間隔は4週間）を行つ方が、予防効果は高いと看えられます。

インフルエンザワクチンの接種は任意接種ですので、65歳以上の公費負担の対象者以外は全額自己負担となります。藤原内科では3千円（2人で申し込まれた方は1人2千5百円）で実施いたします。



## 医療法人祥正会 藤原内科

診察時間	月	火	水	木	金	土
午前診 9:00～12:30	○	○	○	○	○	○
午後診 5:00～7:00	○	○	/	○	○	/

TEL 075(781)0976 FAX 075(706)3181  
〒606-0864 京都市左京区下鴨高木町39の5  
e-mail in1021@poh.osaka-med.ac.jp  
URL http://web.kyoto-inet.or.jp/people/mf\_0618



ム中に、輪足の太ももに肉離れを起こしたことあります。）たいたい、3ゲーム投げると、30分ほどウォーキングしたのと同じぐらいの運動量でしようか？ハンディを上手につけると、若い方と、高齢者が対等にゲームを競うこともできます。お孫さんと一緒に楽しむこともできますよ。皆さんも、夏は涼しく、冬は暖かいボウリング場で、ちょっといい汗、かいてみませんか？

じては診療所での窓口にて負担を中心にして解説します。診療所での定額は、患者さん自身に手書きを行なわれます。それも、負担の総額が上限を一時的とはいって、治療費の1割相当額を要が出てきます。宅総合診療料、また合診療料を算定して総額が上限を越えてでで、それを越えるら保険者に請求する



東道仲一郎先生



# 第7回 道院



善京を南に下かって  
追医院におじゃまし  
は京都府立医科大学  
液の病気を研究され  
毎週水曜日に大学で  
れておられます。

成14年10月1日以降に70歳になられた方は、「老人医療で1割負担」、平成14年10月1日以降に70歳になられる方（前期高齢者）は、75歳になるまで、「健康保険で1割負担」となります。（これらの方々は、「保険証」と、別途交付された「医療受給者証」または「高齢受給者証」で区別されるになりますの）で、10月1日以降に診療される方は、必ず保険証と医療受給者証、または高齢受給者証をもって参り下さい。

さて、気になる支払額ですが、投薬数の多い方などは負担増となります。藤原内科では、診療内容の明細を記した領収書をお渡ししておりますので、7月～9月の領収書を見ていただければ、およその見当はつくと思います。

**お答えします**

それに応じて負担額が多くなります。藤原内科では、従来から患者さんの病態に応じて、個別に検査計画を立て、血液検査等を施行しており、点数改正を契機に検査を増やしたり、逆に患者さんの負担が増えねからといって検査を減らしたりするようなことはいたしません。

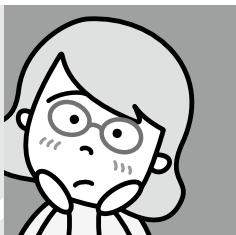
負担が増える患者さんには、大変申し訳ありませんが、「ご本人さんの健康を管理する上で必要不可欠な費用とお考えいただきたいと思つております。

今回の改定（改悪？）で一番迷惑をおかけするのが、通院困難なため、私の方から定め、

**に挑戦②  
。コスギ**

ケイン・コスギ。  
中(?)です。

疑問・  
質問に



# お答えします

# 院長、ダイエットに挑戦② 目標せ！ケイン・コスギ

院長藤原正隆の理想の体型はケイン・コスギ。  
それに向けて日々努力中(?)です。

ケイン・コスギ

身長・181cm

体重：77kg

ウエスト : 72.5cm

藤原 正隆

身長・165.2cm(164.5cm)

体重 : 71.6kg (73.4kg)

復用 : 91cm (96cm)

つて いるんです。もちろんケースバイ

だく場所を別に用意しています。

1

きには、東道先生の